

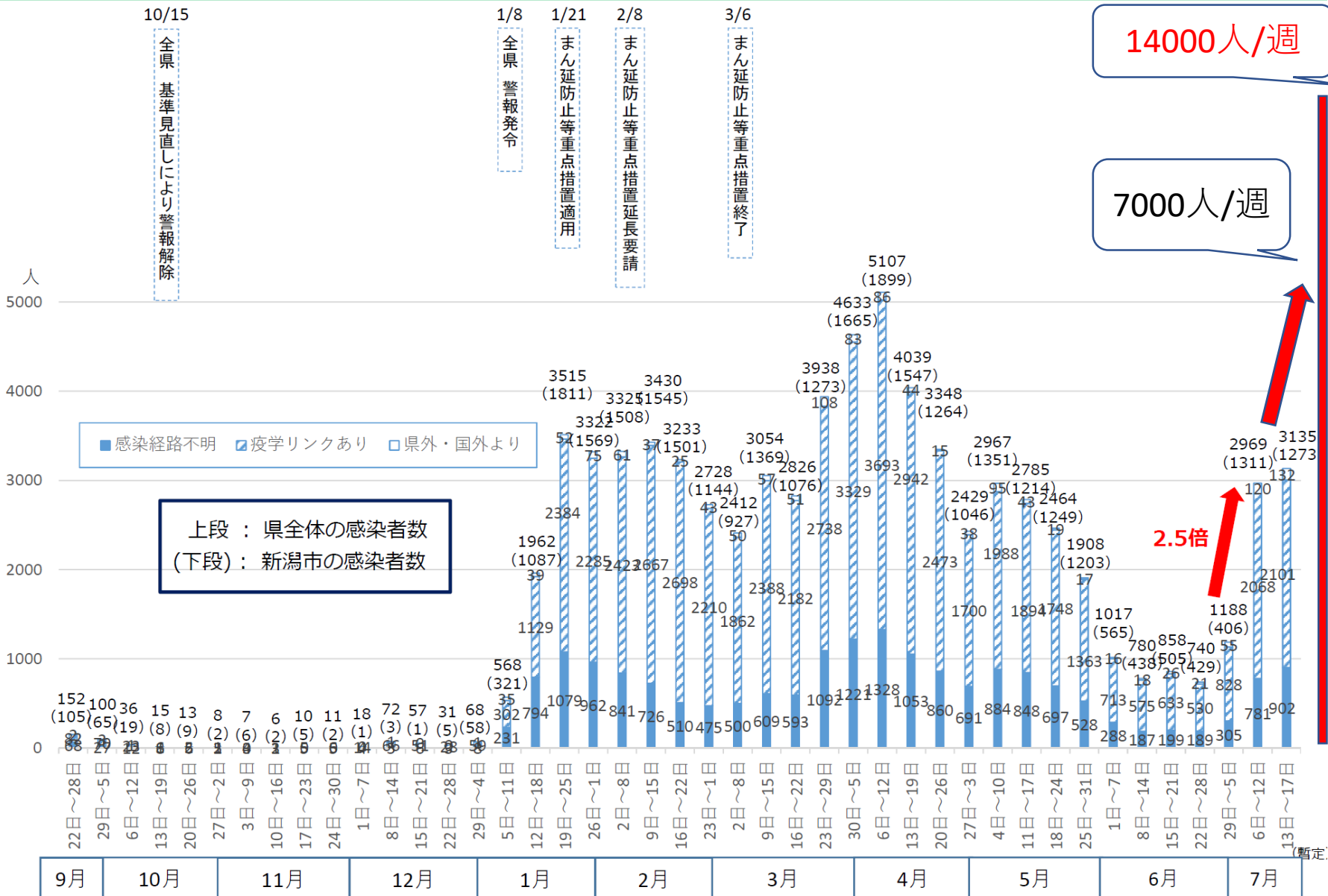
対面試験・実習に おける感染症対策

2022年7月22日（8月2日修正版）

新潟大学大学院医歯学総合研究科

国際保健・齋藤玲子

新潟県における新型コロナウイルス患者の推移と今後の推定



2021年

2022年

新潟県でもBA5が主流となった (新潟県内約60% 2022年7月19日)

BA5の特徴

感染力	BA2比 35.1%高い	感染力強い
ワクチン効果	ワクチン免疫を逃れる	ワクチンを打っていても感染する可能性あり
重症化	「変化の情報無し」	若年者では重症化しない

BA1～5の特徴

発熱、だるさ、咽頭痛が多い
潜伏期間は2・3日間（最長5日）

日	月	火	水	木	金
0日	1日	2日	3日	4日	5日

↑
接触日

2-3日後



新潟大学の学生で最も多い
感染機会は飲食です

試験・実習の感染対策（共通）

- 体調が悪かったら登校しない・させない
- マスクをする
- 窓やドアを開けて換気 エアコン下でも
- 手指アルコール消毒

試験時の追加の感染対策

- 学生間の距離をあけて着座
- 採点用紙の配布は教員側で行う
- ウェットティッシュで試験前後に机を拭く
- 答案用紙は1日ほど放置してから採点する

第3講義室 試験座席表

前後一列と隣を一座席
あけて着座

135	129	123	117	111	104	97	90	84	79
134	128	122	116	110	103	96	89	83	78

窓をあける

132	126	120	114	108	101	94	87	81	76
131	125	119	113	107	100	93	86	80	75
130	124	118	112	106	99	92	85		

デメリット
講義室が二部屋必要となり
監督が大変
予備の机に座る学生もいる

※各自試験開始前に机と椅子を準備しておくこと

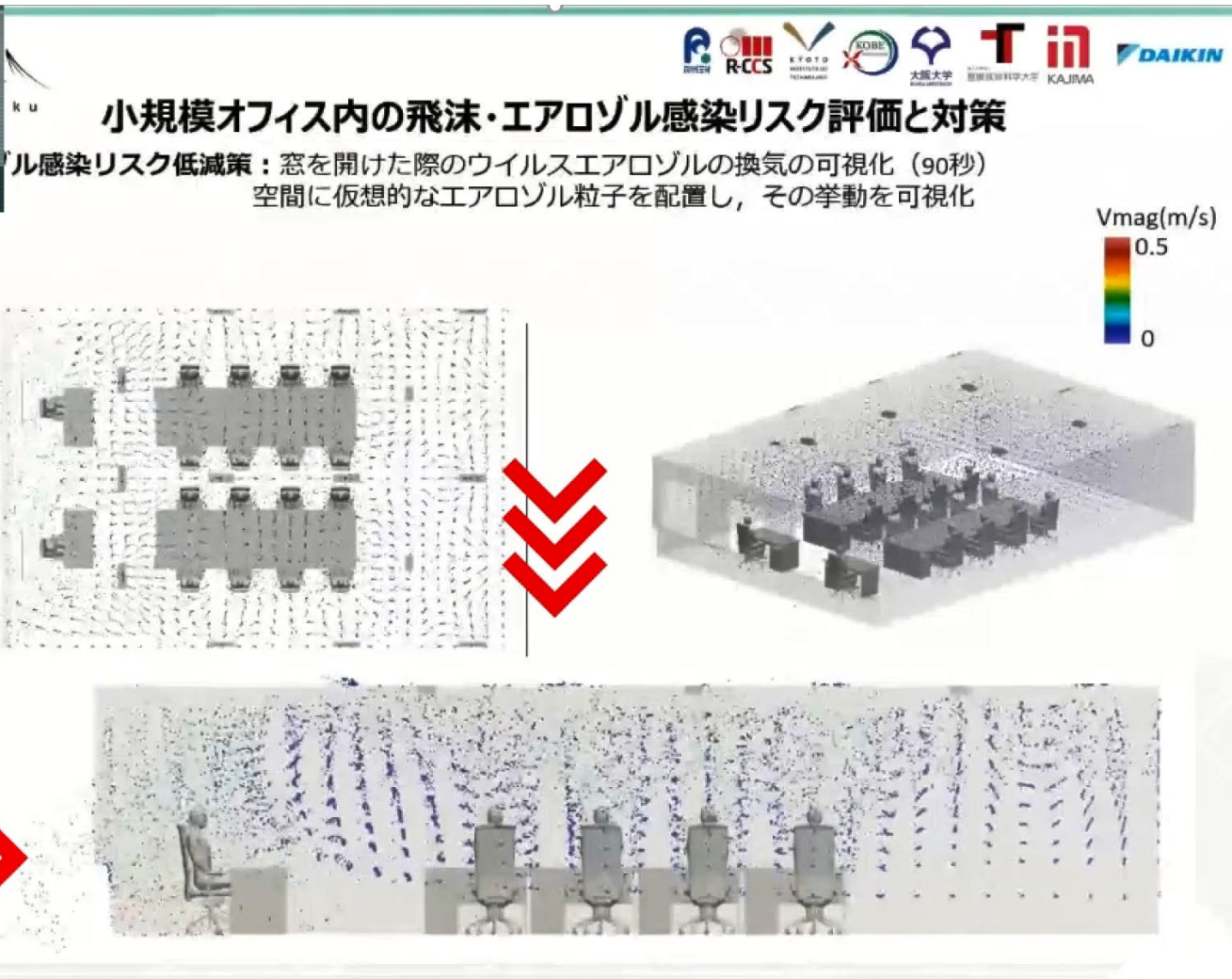
		105		98	91
--	--	-----	--	----	----

教卓

窓やドアを開けることで急速に室内のエアロゾルは拡散する

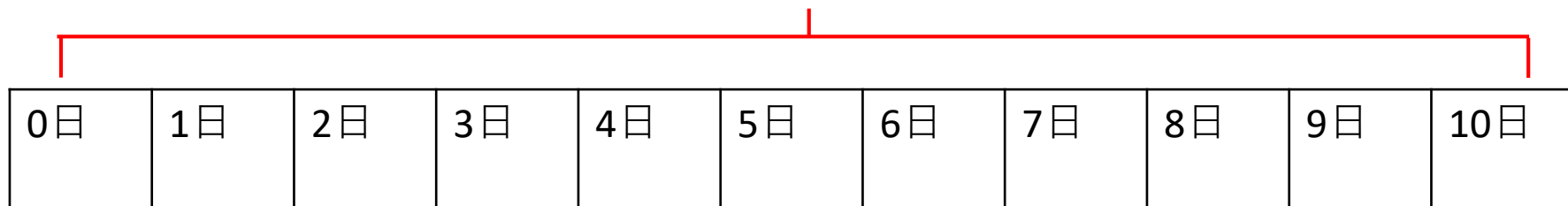


Makoto Tsubokura



新型コロナウイルス患者の療養期間

症状発症から**10日間** = 症状発症日含めると11日間



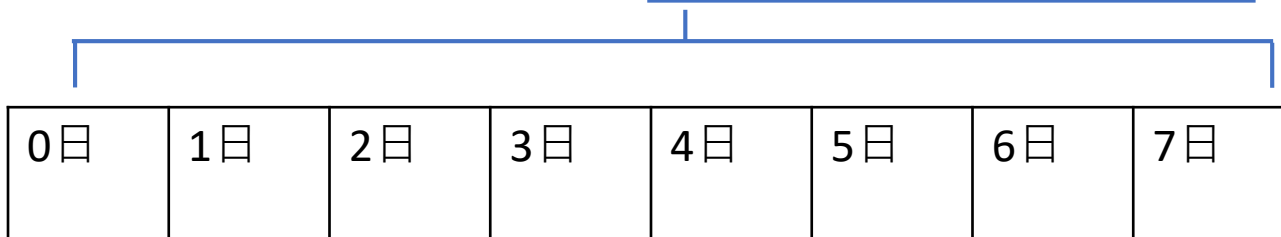
発症日



陽性日



陽性日から**7日間** = 陽性日含めると8日間



無症状者



陽性日



濃厚接触者

同居



- マスクをしない状態
- 15分以上
- 1メートル以内

または

- マスクしていても
長時間室内に近接した場合

患者が発症する
2日前から濃厚接触にあたる

-2日	-1日	0日 発症日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
-----	-----	-----------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----



医学部における濃厚接触者待機期間と迅速キットによる検査

キット希望者は庶務（職員）または学務（学生）へ連絡

家族・同居人

家族発症日から5日間待機

病院に実習等で立ち入る学生

一時的な接触 接触日から5日間待機

症状無し
キット陰性



2, 3日目症状無し
2日連続キット陰性



病院に立ち入らない学生

一時的な接触

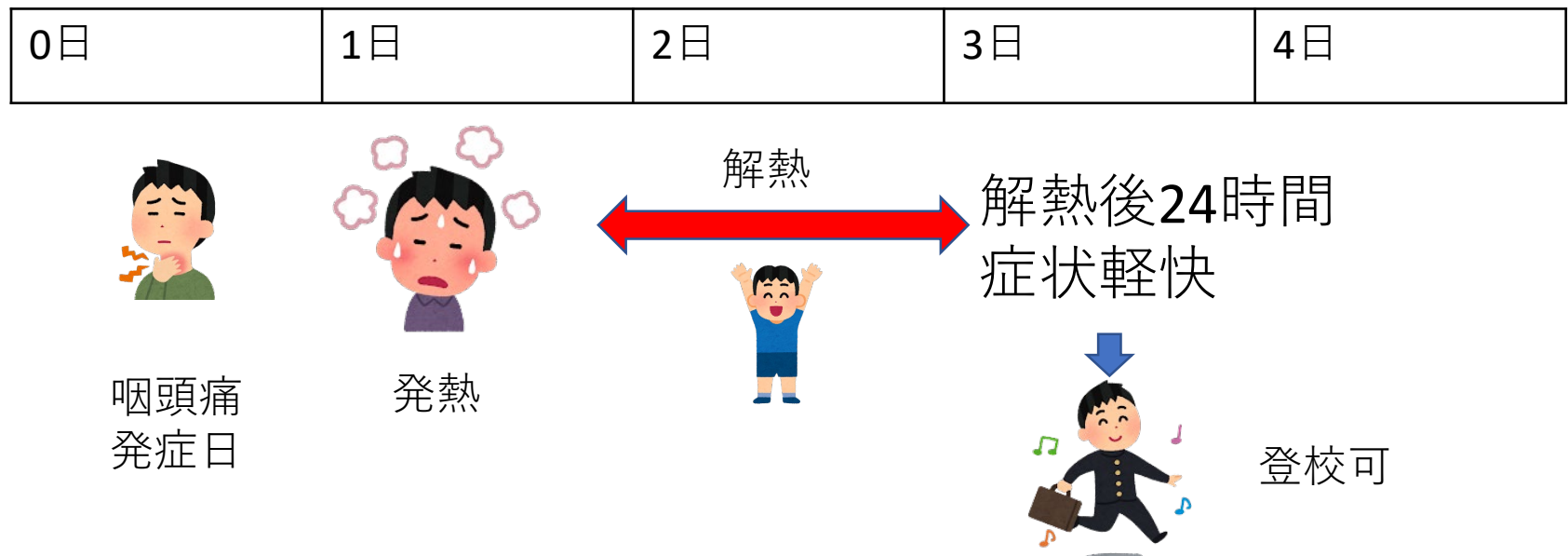
キット検査で3日目で登校可

症状無し
キット検査無し



風邪（コロナ陰性）の場合

体調不良時（発熱、だるさ、咽頭痛など）は
出勤・登校しない



受診や検査を受けたい場合

- 症状あり →電話して医療機関受診または
県の相談センター Tel { 025-385-7634
025-385-7541
025-256-8275
- 濃厚接触者 →自宅待機 自分で抗原検査
- 無症状で帰省・旅行・イベント参加前
→民間薬局PCRまたは抗原検査

学生・教職員向け新型コロナ関連通知

<https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/campus/corona/index.html>